

評価に基づく改善目標（わかば、つばさ、みらい）

2019年度の取り組みについて、利用されている保護者の方の評価の中から、今後改善に取り組む必要があると判断し、特に次のことに力を入れて取り組みます。

1. 当法人では、各部屋のスペース、構造、環境、課題、玩具などについて工夫をしており、ご利用前にご見学いただきご説明をさせていただいています。アンケートでも多くの方にご理解いただき、評価していただきましたが、一方でよくわからないと回答された方もおられました。より一層、利用いただいている子どもさんに合った支援を行うためにも、保護者の方との意見交換やご理解をいただくことは大切だと考えます。ご見学の際、あるいは支援計画の面談の中でも、事業所の考え方をご説明させていただくとともに、保護者の方の思いについてもお聞きし、よりよい取り組みにつなげたいと考えます。
2. 災害対策について、当法人では専用のホームページの開設を行っており、ご承知いただいている方は増えてきましたが、まだ、知らないという方も相当数おられます。災害時に連絡を取り合うことができる体制が必要であり、さらにご理解いただけるよう努力いたします。また、大規模災害発生への備えについて、一層の努力を行います。

特定費営利活動法人クローバー
会長 津田明雄